

我孫子市史研究センター・会報286号 (通算592号)

発行・編集 我孫子市史研究センター

発行日 令和8年3月25日

歴史探訪部会 令和8年3月活動報告

水戸城址・弘道館と虎塚古墳・十五郎横穴群をめぐる

茂木 勝己

3月11日22名の参加を得て定刻通りに我孫子を出発。シリーズ水戸街道巡りの最終回となる。初回は2016年松戸宿からスタート。以後石岡、土浦など電車、観光バスを利用し探訪してきた。交通事情から断念せざるを得ない宿場もあった。

市史研として今回の水戸は2014年、虎塚古墳は2011年と2回目となるが、初めて来る人も多いようだ。車中では野地会員から平忠常の乱についての詳細と考察も紹介された。続きは改めて歴史部会で発表されとのこと。

水戸市内に入り水戸街道の終着点または陸前浜街道の起点と言われる備前堀に架かる銷魂（たまげ）橋を車中から見ながら弘道館へ。

弘道館は天保12年(1841)徳川斉昭によって創設された。日本最大規模を誇る藩校で、15代将軍徳川慶喜も幼少期に教育を受けている。佐竹氏が水戸城主だった慶長6年頃(1601)に築造され今も当時の様式を残している水戸城大手門(令和2年復元)、空堀跡、水戸第一高等学校内に現存する薬医門と共に歴史の重みを知らされる。近年復元された二の丸角櫓を見てバスに乗り込み、ひたちなか市(旧勝田市)へ向かう。12時50分、学生が合宿によく使うという「中根の湯はこや旅館」で昼食。

13時40分、歩いて同市の学芸員が待つ十五郎横穴墓群へ。虎塚古墳のある台地の斜面部に位置し、直線で約1kmの範囲地に500基を超える横穴墓が密集しているという。続いて虎塚古墳資料館へ、古墳内部は非公開であったが、復元された内部にはベン

ガラを顔料として三角紋、円紋など幾何学紋や武具などが描かれている。15時20分発、予定より少し遅れたが、17時10分無事我孫子着。

水戸街道宿場巡りも無事終了。これまで参加していただいた多くの方に感謝いたします。(長谷川・茂木)



大手門(上)と弘道館

虎塚古墳(上)
と復元展示の虎塚古墳石室(下)

十五郎横穴墓群

令和8年(2026)定例総会のお知らせ

令和8年定例総会を下記の日程で開催します。ご多忙とは存じますが是非ご出席くださいますようお願い申し上げます。

日時: 2026年5月28日(木) 9:30~10:45

会場: 我孫子南近隣センター 第1会議室